

# 今、ここから

2014. 2. 14

NO. 78

新庄市教育委員会  
教育相談室

「三寒四温」の日々がまだ当分続くでしょうが、季節のベクトルは確実に春へ向かっています。

## 1月の相談から ～ あの時、私をいじめた同級生に謝罪してほしい。～

先日、ある若者から中学校時代に「いじめ」を受け、辛い思いをしたことについて相談がありました。

中学卒業後、15年を経過してなお、大きな心の傷を引きずったまま生活している辛さに同情しながら、相談室では、どう言葉がけしていくと辛い気持ちが薄らぐのか、どうすれば過去にだけ囚われず、将来に思いを馳せる生き方に方向転換できるのかを一緒に模索しようとしています。面談の中で、いじめた人たちへの適切な指導がなされなかったことに対する不満を持っていることも感じました。

いじめの小さなサインを見逃さないような教員の察知能力が、今話題になっています。自身の反省も含めれば、教師は日頃から「信頼」を子どもたちから得る必要があります。「この先生は、私の訴えをきちんと受け止めてくれるし、分かってくれる。安易に判断したりせず、対処してくれる。」という信頼です。いじめを解決していくには、さまざまな子の良さがお互いにわかり、「いろんな人がいていいんだ。自分も今の自分でいいんだ。」と思えるような瞬間を学校の中で少しでも増やしていくことだと思います。私は、そうしたことを授業の中で実践している教師を何人も知っています。授業の中でこそ、子どもたちが心から楽しい・分かったと思えるような時間を提供したいものです。競争原理をもとに学力向上が求められがちですが、今回のケースからそうした地道な取り組みが大切であることを感じました。

## <リスタートクラス> ～ 考え方の「のりしろ」～

先日、リスタートクラスに以前在籍していたEさんが働いているお店に行きました。「いらっしゃいませ～」と元気に迎えてくれて、「おう、店員として、だいぶ板についてきたな…」と感心。買いたい商品名を言うと、「はい、ここにあります」と案内もテキパキとしてくれました。会計の時、「私…、時間がかかってしまうので、別の人に交代します」と話すので「急がないから、大丈夫」と、そのままEさんに対応してもらいました。そんなやり取りをしている中、突然、「今、先生が剣道している姿が思い浮かびました。先生が『やあー』と言っても、なんかあ、力が抜ける感じですね」と言い出しました。相変わらず突拍子もないことを言い出し、「やっぱり、Eさんだね…」と彼女との脈絡のない会話を久々に楽しみました。

このようにEさんは、今これを言うのは、変じゃない…？ 失礼になるんじゃない…？ と相手が思うようなことをポンと言ったりします。以前は、そんなEさんに対して、「そうじゃなくって…」と注意したこともありました。でも、そんなEさんの独特の持ち味を楽しめる気持ちの余裕、考え方ののりしろを持つことが大切であると、学ばせてもらったのは当相談員の方でした。後日、買い物の際お店に忘れたものをわざわざ市教委まで届けてくれました。その時も、つつこみともぼけとも言えないちぐはぐなEさんの言葉のやり取りをして、とっても心が和んだ次第です。



## <適応指導教室> (シャイニングの様子)

## 小さな成長も大きな一歩

年の初めの体験活動は恒例になってきているのですが、決意を一字色紙にしたためることから始めました。「なるほど。この字を選んできたんだ!」そして、「そう仕上げたか!」と、正直2度びっくりしてしまいました。それぞれに今年に賭ける思いを素直に一字に託し表現しているように感じ取れたので、嬉しく思いました。

2回目は雪が降りしきる1月23日、地区教育研究センターで「理科実験講座」を行いました。なかなか市内を徒歩で移動した経験が少ない生徒たちのようで、予定の時刻を過ぎて無事到着、ほっとしました。

まず始めに水の電気分解。装置は日新中学校からお借りしました。実験装置に水酸化ナトリウム水溶液を入れ、電圧をかけると、あら不思議。小さな気泡が出て、気体がたまってきました。発生した気体を推理した後に気体が何かを簡単な方法で確かめました。

次はカルメ焼きの体験です。センターでは失敗せずおいしいカルメラを作るための工夫と研究をしていて、その方法を伝授してもらいました。とても初めてとは思えないようなできばえで感激と驚きでいっぱいでした。蛇足ながら、これは炭酸水素ナトリウム(重曹)の熱分解によって出てくる二酸化炭素によって膨れるわけですが、生徒たちには、そのことがしっかりと頭に残っていることと信じています。

この機会を逃してはいけないと、3つ目の実験にも挑戦。鉄と硫黄の化合実験です。混合物と化合物の違いを色やにおい・塩酸との反応等で確かめました。バーナーのつけ方をはじめ、日頃から手馴れていないと臆してしまいがちな理科実験も積極的にこなすことができ、ほっとするとともに成長の証かなとも思いました。準備を含めて実験の機会を提供して下さったセンターの皆様には深く感謝しております。

精神的成長は短期間ではなかなか実感できないのですが、年の初めから最近にかけては徐々にですが、いい方向に移行しているような気がします。これからは学年末。小さな成長も見逃さず、暖かい春には大きな一歩になるよう支援していきます。



鉄と硫黄の化合実験

### 気楽に話し合う会

2月21日(金) 19:00~21:00

会場: わくわく新庄

## 2月の活動

在籍 シャイニングクラス 2名

リスタートクラス 6名

シャイニングクラス	リスタートクラス
○ 月曜日 理科、数学	○ 月曜日 自主活動
○ 水曜日 国語、英語	○ 木曜日 体験活動
○ 金曜日 社会、体育	
○ 木曜日 体験活動(月2回)	
◆ 体験学習(21) 2月6日(木) 「名前で切り絵づくり」	
◆ 体験学習(22) 2月20日(木) 「版画」～一版多色刷り～	

### あ と が き

公立高校受験を控え、中学3年生にとってはまさに正念場のこの時季です。相次ぐ学校給食でのノロウイルス感染、そして、インフルエンザの全国的な流行が報じられています。大流行に巻き込まれたら……。感染症の予防には学校もかなり神経を使っているものと思いますが、換気・手洗い・うがいの励行等、教師の指導と生徒の意識改革・実践力を高めることが最大の予防策であるものと思います。上級学校の受験への影響は何としても避けたいものです。

### 教育相談室担当者

- ダイヤルなんでも相談 鈴木  
TEL 23-7266  
○適応指導教室(シャイニング) 林・小野  
○青少年の自立支援(リスタート) 菖蒲  
TEL 22-2111  
(内線 445、448)